

2021 年度第 2 学期 単位認定試験について

試験期間

1月14日(金)～
1月21日(金)

自宅受験に伴い、当初お知らせしていた日程から変更となっております。ご確認ください。

受験場所

自宅

新型コロナ感染拡大防止のため、自宅受験（自宅で答案を作成し、郵送で提出する方法）となります。試験期間中、センター内のパソコンや図書室での受験は認められません。

提出方法

提出方法:郵送
期限:1/21 消印有効

試験最終日にポストへ投函しても、投函日の消印が保証されるものではありません。ポストの集荷時刻や、郵便局窓口の営業時間などを必ずご確認ください。

試験問題の入手方法

① 放送大学ホームページからの場合

試験期間中、放送大学ホームページ (<https://www.ouj.ac.jp/>) から試験問題が閲覧できます。ご自身のパソコン・スマートフォン等から閲覧してください。期間中は何度でも閲覧可能で、プリントアウトもできます。

※試験問題公開ページのアクセスには「ユーザー名」「パスワード」が必要です。こちらは12月24日頃、大学本部から発送予定です。システム WAKABA の ID・パスワードとは異なりますのでご注意ください。（「ユーザー名 (ID)」の表示はブラウザによって異なる場合があります。）

② コンビニのプリントサービスからの場合

インターネット環境のない方、プリントアウトができない方は、コンビニのプリントサービスをご利用ください。下記のサービスがご利用可能です。

セブンイレブン
ネットプリント

ファミリーマート / ローソン / ポプラ
ネットワークプリント

※プリントサービスの詳しいご利用方法や予約番号等は、解答用紙等の郵送の際に通知（同封）されます。システム WAKABA の学内連絡でもご確認ください。

※コンビニエンスストアのプリントサービスは有料です。1枚あたり20円の料金がかかります（枚数単位のため、科目により料金が異なります）。

※通信指導に合格していない科目は受験資格がありません。受験票もしくはシステム WAKABA で必ず、通信指導の結果をご確認ください。

※「受験票」あるいは「解答用紙等一式」が、1/7（金）になっても未着の場合は、大学本部（043-276-5111）へお問い合わせください。

※試験期間開始直後はインターネットの回線が大変混み合います。試験公開ページへなかなか接続できない場合は、お時間をおいてから再度アクセスしてください。

パスワード変更してよ〜
でーじなるよ〜

システム WAKABA のパスワードは、必ず**変更**しましょう。

一定期間変更せずにいるとロックアウトされ、システムにログインできなくなります。

ロックされてしまった場合や、変更後のパスワードを忘れてしまったなどあれば、下記の方法でお問合せいただくことになります。

○沖縄学習センター 電話：098-895-5952

○学生サポートセンター 電話：043-276-5111

○教務課教務係（メール：kyomuka@ouj.ac.jp）



まず最初は、「システム WAKABA（教育情報システム）」をクリック。

システム WAKABA
から変更する場合

ここをクリックして
システム WAKABA へ
ログイン。



この URL から
変更する場合

この URL をコピー
してインターネット
で検索すると、パス
ワード変更画面に移
動できます。



変更後のパスワードは、忘れないようにしてください。



Zoom講習会を実施

コロナ禍で、面接授業や会議開催などで Zoom の必要性が高まっている。沖縄学習センターでは、学生に Zoom に触れてもらう機会を提供するため、そして Zoom での面接授業に対応してもらうため、2021 年 10 月 7 日の午前・午後、10 日の午前の計 3 回、「Zoom 講習会」を実施した。二日間で、参加した学生は 14 名。

講師は、当センターの川本康博所長が務めた（写真）。

使用した教材は、所長自らが作成した「受講者の操作マニュアル～Zoom でオンライン授業～」。講習会では、Zoom による面接授業が受講できる基礎的なレベルを目指した。受講条件として、Wi-Fi 機能を持つカメラ付きのパソコン、タブレットを持参できる方、メールの送受信が可能な方などを付したが、実際、講習会が始まる前から、メールの受信方法、Wi-Fi の設定が分からないなど、参加者はセットアップに手間取ってしまった。それは想定範囲だったため、当初から補助員としてセンター職員 2 名を配置した。それでも全員がセットアップを完了するまでに 30 分程度かかった。



講習会では講師から、名前の入力の方、ミュートのオン・オフ、ビデオのオン・オフや手の挙げ方、チャットの使用法などの基本的操作について繰り返し説明した。1 回ごとの受講者数は平均 4～5 名で、受講者が少人数だったことから、講師が説明している間も、内容が十分伝わらない学生に対しては補助員が丁寧に対応し、3 回にわたって行われた講習会を終えた。

参加した学生には好評で、今後は他の講習会も計画して欲しいとの要望があった。



AED 講習会に学生・職員が参加

沖縄学習センターでは、危機管理対策の一環として 2020 年度に AED に関する講習会を計画したが、コロナ禍のなかで実現できなかった。今回、AED のパッド等の入れ替えのため、日本光電工業株式会社の担当者が来所される日を利用して AED 講習を企画した。

講習会は、2021 年 10 月 20 日の午後 2 時から 40 分間かけて行われ、事務職員 8 名と学生 4 名の 12 名が参加した。

講習会では、同社沖縄営業所の我那覇京祐氏が講師を務めた（写真）。まず始めに AED 使用目的は救急隊に引き継ぐまでの心肺蘇生を続けることにあり、倒れた人を見つけた場合は、肩をたたいて意識の確認をすること、意識がない、呼吸がないなどの場合に AED を使用することの必要性を指摘した。

そのためには AED がある場所を早めに見つけることが重要で、その間、一人で心臓マッサージしながら AED を見つけることは難しいため、助け（協力者）を呼び、協力者と役割分担を決めて、早急に対応することを力説した。



AED 使用の仕方として、パッドを張る位置などについては音声ガイドに従って操作すること、ネックレスなどを身に着けている場合は取り外すこと、成人と幼児に対しての胸骨圧迫の程度は違うので注意すること、操作指示に従ってショックボタンを押すことなどを実演しながら繰り返し説明された。

参加者は講師の説明・実演に頷きながら、改めて AED の大切さを実感していた。



初心者向けのパソコン講習

沖縄学習センターでは、メールの送受信、システム WAKABA の活用、沖縄学習センターウェブサイトへのアクセス方法、2021 年度第 2 学期の単位認定試験の試験問題入手方法など、初心者向けの講習会を 2021 年 11 月 19 日の午前・午後の 2 回に分けて実施した。参加した学生は午前 4 名、午後 6 名の併せて 10 名。

講習会の講師は当センターの仲本晴香総務担当が務めた。（写真）他に奥浜亜紀子教務担当、清水七子会計担当が TA として参加した。講師の説明の途中で、分からない箇所があればその都度挙手をしてもらい、TA に補助をお願いした。

講習会は、講師が作成した「キャンパスメールの使い方」「沖縄学習センターホームページのアクセス方法」「単位認定試験について」の資料を基に丁寧に説明した。

参加者の進捗状況に合わせて講習が進められたため、予定時間（1 時間）を 40 分程オーバーして、講習会は終了した。

学生からは「色々学べた」「パソコン操作でつまずいていたところ分かるようになった」「今日の資料を見ながらもっと理解を深めたい」など、好評を得た。

センターとしては、Zoom 講習会に続く二つ目の講習会で、来年度も Zoom、パソコンの講習会を実施していく予定である。

今後の課題としては、広報の仕方を検討し、受講者を増やすことにある。





令和3年度広報活動支援金を獲得

2022年度第1学期の広報活動に向けた追加予算執行計画案作成の照会が大学広報課からあり、沖縄学習センターでは早急に計画に着手した。当センターでは、今回、追加予算を獲得するべく、新企画として、沖縄全島に網羅できる広告を出すことに重点を置いた。

そして、「バス」「モノレール」「新聞」を活用することで、学生確保に繋げることを基本とした計画案を広報課に示し、広報活動支給金として110万円を獲得した。

具体的な計画として、県内の南部、中部、北部を中心に、乗客の多い路線バスに中刷り広告を、また、モノレール利用者をターゲットにモノレールのドア内側に広告を出すこととした。「バス」「モノレール」とも広告期間は3か月の長いスパンで、県民に放送大学名をアピールする。併せて、2022年度第1学期学生募集中であることを広く周知し、入学者の増加に繋げる計画である。

「バス」「モノレール」は本島中心であるが、離島に対しては宮古島市と石垣市の地元の新聞紙に学生募集中であることを宣伝する。そのことにより沖縄全島を網羅する広報活動が展開される。一人でも多くの入学者を確保するのが狙いである。

因みに、当センターは2020年6月に開設30周年を迎えたが、その際に作成した「開設30周年記念誌」によると、「開設以来、沖縄県内すべての市町村から学生を受け入れていることは沖縄学習センターの誇りであり、沖縄学習センターが存在する意義でもある」と綴っている。

The poster is for Broadcast University's 2022 academic year, first semester, starting in April. It features a blue and white color scheme. On the left, it lists various fields of study including literature, psychology, education, social sciences, natural sciences, and information science. It also mentions that there are no entrance exams and that the university is open to students with diverse interests. A central image shows a modern building, likely the university's campus. On the right, it prominently displays '放送大学' (Broadcast University) and '学生募集中' (Student Recruitment). Below this, it lists the faculties: Faculty of Education and Graduate School. It provides the application period: from November 26, 2021, to February 28, 2022, and from March 1, 2022, to March 15, 2022. It also includes the contact number 098-895-5952 and a QR code for more information.

【モノレール、バスのポスター】



客員教員：大城 賢
学習相談日：毎週水曜日
13:00～17:00
専門分野：英語教育学



言語習得理論と英語の学び方④

このシリーズも最終回を迎えました。言語習得研究の観点からは以下のようなことが言われています。

- 私たちはコミュニケーションをしたいという気持ちと、コミュニケーションの経験があって初めて文法を習得することができる（Savignon, 1983）。
- 「模倣と練習」だけからは子供の言語発達は説明できない。子供は大人の言葉を単に真似ているのではない。むしろ大人の言葉を聞いて自分なりに創造的に言葉を使っている。学習者のエラーは進歩の証拠である（Lightbown & Spada, 2006）。
- ドリル練習などをたっぴり行って、そこで練習した文型が正確に使えるようになったとしても、その効果は、時間の経過とともに何事もなかったかのように失われてしまうことが多い（和泉, 2009）。

さて、Savignon は「コミュニケーションの経験があってもはじめて文法を習得することができる」と述べています。日本の英語教育ではコミュニケーションの経験を十分させてきたでしょうか。また、Lightbown らは、「学習者のエラーは進歩の証拠である」と述べています。学習者を勇気づける言葉です。間違いは否定されるべきものではなく、間違いを通して学んでいくことが大切ということです。また、和泉の指摘から、練習はある程度必要だとしても、練習だけでは不十分であり、実際に使ってみることが大切であることが分かります。このように考えると、一つの結論が見えてきます。外国語学習は「コミュニケーションを通して学ぶ」ということです。「使いながら学ぶ、学びながら使う」と言い換えることができます。

日本の外国語教育も 2020 年度から新しい学習指導要領が小学校で全面実施されました。2021 年度には中学校で、また、2022 年度からは高等学校で全面実施されます。新しい学習指導要領が求めているのは「言語活動を通して学ぶ」ということです。これは「使いながら学ぶ、学びながら使う」ということとほぼ同意です。



放送大学沖縄学習センターで学ぶ A さんがいます。彼は英語の本を読む時には見えそうな表現を抜き書きしています。そして何度も見て使うようにしているそうです。ただ受身的に読むのではなく、使うことを前提にしたリーディングと考えられ、「使いながら学ぶ、学びながら使う」の好例だと思います。

また、同じく沖縄学習センターで学ぶ B さんは自分が見えそうな表現があるとスマホのメモ帳に直ぐに記録するそうです。スマホは絶えず持ち歩くものなので時々メモ帳を見るようにしているそうです。そして Zoom を使っていつも外国の方と会話を楽しんでいるそうです。これも「使いながら学ぶ、学びながら使う」の好例です。

このシリーズも今回で終了となります。読者のみなさんの英語学習のヒントになれば嬉しいです。読んでいただきありがとうございました。

連載コーナー

客員教員：高木 博

学習相談日：毎週日曜日

10:00～13:00

専門分野：脳科学

理論生物物理学



かなり身近な統計学

0. はじめに

前号（100号）では、平均値、標準偏差、更には偏差値の話をしました。今回は、検定の話をしていきます。

1. コロナワクチンの話

コロナ禍の中で、多くの人が感染予防のためにワクチンの接種をするようになってきています。図1はファイザーとモデルナのワクチンの違いを表したのですが、発症予防効果にそれぞれ95%、94%という数字が書かれています。この数字はどんなことを意味しているのでしょうか？ 95%の確率で、予防効果ができるというのはどんな意味があるのでしょうか？ このような数字が出てくる統計学的な解析が将来に検定と呼ばれる方法なのです。

図1 コロナワクチンの違い

<https://www.tokai-tv.com/newsone/corner/20210519-pfizermoderna.html> より引用

ワクチンの違いは？		
ファイザー		モデルナ
95%	発症予防効果	94%
約90%減	感染リスク(2回目接種から2週間)	約90%減
2回	接種回数	2回
3週間(21日間)	接種間隔	4週間(28日間)
希釈後:6時間 2~8℃:5日	保管温度と使用期限	針刺し後:6時間 2~8℃:30日
必要	希釈	不要
4.7件	7ナファイキシー(100万回当たり)	2.5件

2. 検定をするという作業

まだ、自分はワクチンを接種していないのに、どうしてワクチンが予防効果があると考えることができるのでしょうか？ そのあたりは、とても不思議です。自分以外の人に対して、ワクチンを接種してみて、接種していない人と比較して、予防効果があったかどうかを、検討することをしているのです。

色々な検定の手法がありますが、検定の手法を用いて、危険率が5%未満ですと、差があると言っていいことになっています（これはお約束事です）。

ファイザーとモデルナの予防率が95%位ですので、5%と合わせて100%になります。

ワクチンを接種すると、コロナ発症の予防効果は大いに期待できますが、完全に抑制することができるものではないということになります。（ワクチンを接種したからと言って、マスク無しで、外出してもいいかということではありませんが、重症にはなりにくいということをイメージして頂ければと思います。）

3. 正規分布って何??

統計学の授業を受講していると、正規分布（図2）という言葉がでてくるはずですよ。なんだかとても難しい式が書かれています。なんで、このような式が出てくるかというと、検定処理をするときには、データが正規分布に従うことが必要だからなんです。全く迷惑な話なんですけど、そんな感じで正規分布はとらえてしまえばいいのかもしれない。中心極限定理（琉大の理学部のサイトに説明がありますので、一様記載しておきますが、実際のところ分かって無くて検定をすることはできます。<http://dsl4.eee.uryukyu.ac.jp/DOCS/error/node21.html>）という便利な数学的な定理もありますので、意外と正規分布に従ってしまうことも多いので、そのあたりは気楽に検定をしちゃっていいかもしれません。ちょっと、言いすぎかもしれませんが、、、

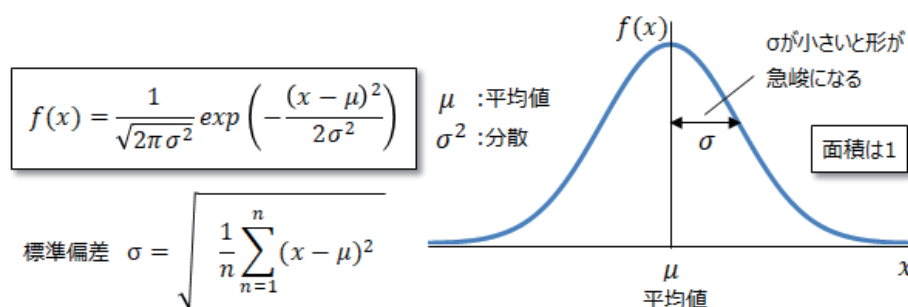


図2 正規分布 <http://arduino.pid.web.fc2.com/P14.html> より引用

4. 終わりに

2回にわたって、統計学について、おしゃべりをしてみました。理屈のこともちょっとだけは書きましたが、実用面だけ知っていても、問題はありません。2022年度第1学期に「暮らしの中の統計」の面接授業を計画しています。その授業では、実用的というよりも生活の中に出てくる統計の解説講義をしたいと考えています。

それでは、またどこかで。



公認心理師国家試験合格と放送大学の学びの楽しさ

2021年10月下旬、知名朝寅さんから「第4回公認心理師国家試験合格」の報せが事務室に届いた。知名さんは、同年3月「心理と教育コース」を卒業後も別コースで学び続けている。沖縄学習センター現在籍者、過卒者を含め、当センターが把握した公認心理師国家試験初の合格者である。

知名さんは沖縄県警察運転免許センターで、ドライバーの健康面などに関わる助言・相談を行う現職の警察官である。放送大学は多様な学生の集合体であることから、個々の学生の皆さんから仕事と学業の両立について話を聞く機会がなかなか無い。そこで、ここぞとばかりに知名さんに突撃インタビューした（2021年11月）。

－ 放送大学への入学動機、学び始めについて聞かせてください －

高校卒業後、警察官となり不規則で多忙な勤務の日々を過ごす中、いつの日か大学で必死こいて勉強をするという「プチ贅沢」を味わってみたかったのです。江戸時代の豪商には遊びという遊びをやり尽くし、最後には、知的好奇心が満たされ「面白しれや」という理由で学問にたどりついた、という逸話が散見されます。つまり、学問は本来、実利度外視。個人の最高の娯楽、道楽でした。現代の技術進化は目覚ましく、インターネット配信、Web授業など、ICT技術をフル活用して学びの多様性を実現した放送大学を選んだのは、40代後半でした。



－ 大学生活の良いところや学びから得たことは何ですか －

「単位認定試験」前や試験本番のピリピリした緊張感は「やみつき」です。どんな激辛好きも唸らせる一品。全国一斉同一試験は、どこまでもフェアプレイで妥協は許さず、仕事なんぞそっちのけで、本気出して勉強させるには十分の難易度です。でも試験が終わった瞬間の開放感は大学生の特権。この恍惚は、もはや依存症レベル。

放送大学は講師陣、教材の質とも一流です。一般的な大学のように対面授業で無いにせよ、授業の質は高いので、望めばより良い学びが手に入ります。誰もがBS放送の授業を覗けば、きっと同意いただけると思います。放送大学では、受動的に授業を聞くだけでは何も得られません。そばにクラスメイトもいません。よって、能動的に学ぶためのリテラシーは、結構鍛えられました。

－ 公認心理師を目指したきっかけは －

20代から心理学に興味を持ち、独学で専門書を読むなどしていました。放送大学入学にあたっては興味追求のため「心理と教育コース」を選択しましたが、当時、心理系資格は「臨床心理士」が主で、大学院卒業が受験資格の要件であることから、受験は視野にありませんでした。入学後の翌年に公認心理師法が施行されたことも全く知らず、卒業間際、たまたま職場の同僚から、これまでの私の実務経験から受験資格（Gルート）があることを教えていただいたこと、また、2020年度から放送大学で、学部段階の公認心理師対応カリキュラムがスタートしたことも追い風になり受験を目指すことを決め、それに並行して沖縄学習センターの皆様に、受験資格Gルート、Fルートに備えた履修計画を親身になって相談してもらったことが強力な援護射撃となり幸甚でした。国家試験に合格した時は正直、学んだ『証』が得られてホッとしたのと同時に『ああ、これで気が済んだ』と思いました。

しかし、国家試験に合格したからといって、私は警察官として服務宣誓した以上、心理職一辺倒で働くわけではありません。国家試験合格は、あくまで心理学の基礎的な知識を得た証でしかないのです。公私を問わず、学びで得た知見を広く世の中の役に立てることで、この試験に合格した意味があると思っています。

－ あなたにとって学び続けるということは －

発達心理学では「発達とは胎児期、生まれ落ちた瞬間から成人を経て壮年期、老年期、最晩年も含んだ包括的な発達過程」と定義しています。現代は社会制度の変化や技術進化のスピードが加速度的に早くなり、従前身につけた知識はどんどん陳腐化します。教養を深めるため知識のアップデートは必須。今やっている学びは5年、10年後に底力としてモノを言い出し「英知」という結晶に昇華します。とカッコつけさせてください。（^_^）

－ 後輩へのメッセージ －

放送大学の学びは「孤独」との闘いです。全国津々浦々の見えない学友を意識することがモチベーション維持の秘訣です。単位認定試験は限り無くフェアです。そのシビアさは痛快ですらあり、本気で学ぶには最良の選択です。今一緒に学んでいる方、これから学ぼうとしている方、学友として一緒に頑張りましょう。

知名朝寅さんは、放送大学ウェブサイトの「ONAIRweb マガジン」にも記事掲載あり。是非ご一読を！